

活 汲 村 物 語

NO. 30

活汲村物語～津別町活汲市街 in お寺「勝光寺」

勝光寺は大正5年に小林賢勝氏が活汲48号線（現平河・柏木さん宅間）に説教所を開設しました。昭和15年に交通の便が悪かったため国道240号線の活汲小中学校向かいに移設されました。

その後、地域住民からの要望により昭和27年勝光寺境内に第2世坊守小林みどり氏が「望美へき地保育所」を開所させました。当初は本堂を使い、同年10月に校長住宅を移設改造して保育室に充てました。昭和41年に町立として正式に認可され、昭和49年に「活汲特別母と子の家」が建つまで勝光寺が維持管理をしていたそうです。

平成25年活林山勝光寺開基百年記念を機に第4世住職教行氏が継職されました。大阪で居酒屋の店長をしていたのに、どうして活汲に帰って来る気になったかを伺うと「8人の同級生の内、この小さな地域に私も含めて4人いるのです。4人で交流も有ります。活汲は戻って来やすい故郷です。」「勝光寺は私達活汲の住民にとって、想いでの場となっています…」（写真は第4世教行氏）



やさい歳時記● ネットショップ店「ヤナセ農園」が営業中。

「ヤナセ農園ホームページ」がリニューアルしました。お客さまとのコミュニケーションの場として活用したいと思っておりますので、叱咤激励をお願いいたします。

津別町ふるさと納税お礼の特産品にヤナセ農園『ふるさと便野菜「活汲村物語」シリーズ』が採用されました。旬の野菜を皆様にお届けします。

詳しい内容に付いては「津別町ホームページ」
「ヤナセ農園ホームページ」をご覧ください。

（写真は⑤秋野菜セット）

URL <http://www.yanase-nouen.com/>

検索には「ヤナセアスパラ」で。

E-mail tubetu@yanase-nouen.com

